

Cisco Business Wireless 145ACパススルーポート

目的

この簡単な記事では、Cisco Business Wireless(CBW)145ACアクセスポイント(AP)のパススルーポートに関するいくつかの詳細について説明します。

該当するデバイス | ファームウェアのバージョン

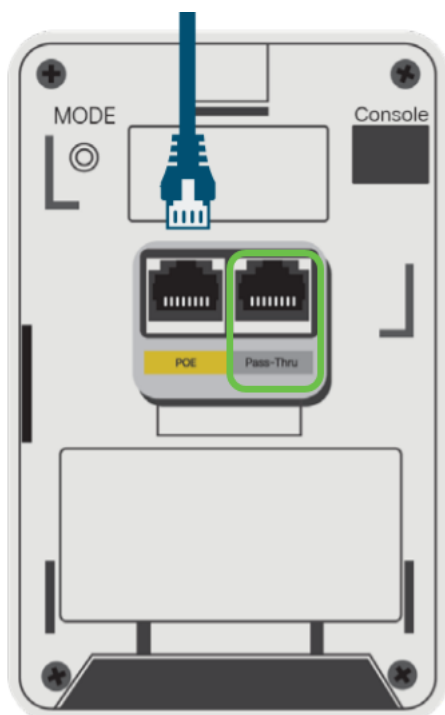
- CBW 145AC ([データシート](#)) | 10.4.1.0 ([最新版をダウンロード](#))

パススルーポートとは何ですか。

パススルーポートはケーブル延長です。うん簡単だよ。このポートは、スイッチを使用しなくても、別のデバイスへのネットワークアクセスを提供します。この機能は、APがダウンしても機能します。別の壁掛けジャックを持つようなものですが、これは便利です。

パススルーポートはどこですか。

Cisco Business 145AC APには、CBWシリーズ専用のパススルーポート(AP上のパススルーポートと記号されている)があります。APの背面にあるパススルーポートは、APの下部にあるパススルーポートに接続されます。APを文字通り「通過」します。



パススルーポートはいつ使用しますか。

シナリオ 1

APは、2本のイーサネットケーブルを備えたジャンクションボックスに取り付けられます。

- APは1本のケーブルを使用し、2本のケーブルはAP背面のパススルーポートに接続します。
- 2番目のケーブルは、エンドポイントで引き続き使用できます。エンドポイントをAPの下部にあるパススルーポートに接続するだけです。ポートが接続されたデバイスに電力を供給しないことに注意してください。

シナリオ 2

APはジャンクションボックスのない壁に取り付けられ、アップリンクケーブルが接続されている必要があります。

- イーサネット/PoEアップリンクケーブルは、APの底部にあるパススルーポートに接続されます。
- ジャンパケーブルは、背面のPoEポートとAP背面のパススルーポートを接続します。これで接続が完了し、APに電力/イーサネットが供給されます。

これには、AIR-AP1815W-KIT=スペーサキットが必要です。詳細は、『アドミニストレーションガイド』の「CBW145ACの取り付け」セクション[を参照してください](#)。

CBW 145AC APのパススルーポートには、次のオプションがあります。いいボーナスだ！